


志

Kokorozashi

学校だより 第3号

令和7年5月26日発行

 内外海小学校



Let's make our DREAM Come True

1学期が始まり、授業日(学校に登校する日)が33日過ぎました。1学期は授業日が72日ですので、約半分が過ぎようとしています。ここまで大きなけがなどなく、子どもたちが元気に登校してくれていることをうれしく思っております。また、その姿の後ろに保護者の方の励ましや愛情を感じ、ありがたく受け止めております。

さて、先日、先生方に話題提供したことを紹介させていただきます。

子どもたちにつけたい力は？ 例えば、以下のうちのどれが必要だと考えますか？

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 課題の答え(正解) | <input type="checkbox"/> 課題の解決方法 |
| <input type="checkbox"/> 失敗してもあきらめずに考える粘り強さ | <input type="checkbox"/> 指示に従う姿勢 |
| <input type="checkbox"/> 問い(課題)をもつ力 | <input type="checkbox"/> 解決のために考え、実行する力 |
| <input type="checkbox"/> 上記以外のその他 | |

どれも欠かせないとは思いますが、保護者の皆様はどのようにお考えでしょうか。



よく言われますように、子どもにつけたい力を考えるときに「A 釣った魚を与えること」と「B 魚を釣る方法を教えること」が比較されます。そして、「B 魚を釣る方法を教えること」のほうが、目先のことだけでなく将来にわたって子どもが困らないから重要であると言われてきました。

ただ、変化のスピードが増し、魚を釣る方法(学習方法)も変わっていく昨今です。学んだ魚を釣る方法(学習内容や学習方法)が今後もベストであるとは限りません。私自身、大学で学んだことや若い頃に習得したことだけで乗り切れない毎日を送っており、日々勉強の必要性を感じながら過ごしています。



では、どんな力を子どもたちにつけておくことが必要でしょう。内外海小学校では、子どもたちが、いずれ親や教員の手を離れて独り立ちしていくことをイメージし、持たせたいもの(つけたい力)を職員で話し合い、教育活動に反映させていこうとしています。保護者の方とも子どもたちにつけたい力を共有させていただければ幸いです。

この教育活動で子どもにつけたい力 ～体育大会編～

6年担任

体育大会では、『力戦奮闘』というスローガンのもと、6年生5人がリーダーとして、下級生を引っ張っていく姿を見てほしいです。

練習では、自分たちで練習計画を作成し、1人1人がリーダーとして取り組んでいきます。初めのうちはなかなかうまくいかないこともあると思いますが、2週間という練習期間の中で、試行錯誤を繰り返し、リーダーとしての力をつけていってほしいと思います。

本番では、自分たちで作りに上げた体育大会を全力で楽しんでくれることを期待しています。

6月の予定

- 2日(月) スクールカウンセラー来校
- 7日(土) 体育大会(終了後、おうちの方と下校)
- 8日(日) 体育大会予備日
- 9日(月) 体育大会の振替(7日も8日も延期の場合は、この日に実施。お弁当持参)
- 10日(火) 交通安全教室(予備日6/13)
- 10日(火) 教育相談週間(～6/20)
- 12日(木) プール開始
- 13日(金) サップ体験(4・5年)
- 16日(月) シーカヤック体験(2・3年 予備日6/23)
- 18日(水) 市特別支援学級合同学習会
- 19日(木) 梅もぎ体験(1～3年)
- 23日(月) 田烏海開き参加(5・6年) スクールカウンセラー来校
- 24日(火) 海練習①
- 27日(金) 海練習②

(7月の現段階の予定)

- ※1日(火) 海練習③ のびのび描こう(1～3年)
- 2日(水) 海練習予備日 3日(木) 遠泳大会(予備日7/4)
- 10日(木) チャレンジスイミング 16日(水) 給食終了
- 17日(木) 教育懇談会 18日(金) 終業式

職員より一言

教頭

私には大切にしていきたいことがあります。それは「自分からのあいさつ」です。

私は、人と話をするのが苦手です。緊張もするし、どんな話をしたらいいだろう?とよく考えたりもします。それは昔からで、今も変わらず同じです。ある時、ある言葉と出会いました。その言葉とは、「あいさつできた自分がある、それでいいじゃないですか」です。あいさつをした時に返事を返してくれない人もいます。だけどそんな時モヤモヤするのではなく、あいさつできた自分がそこにいればそれで十分ですよ…。なんだか自分の心にずっと染みこみました。

あいさつの他にも私は、「笑顔でいること」「ポジティブでいること」も大切にしていきたいと思っています。「〇〇できた自分がある」そう考えるようにすると少し勇気が生まれ、挑戦してみようという思いがわいてきます。たとえうまくいなくても、「〇〇できた自分がある」と思えば、「次はもっとがんばろう」とも思えてきます。

私は、人と話をするのが苦手です。時々「そんなことはないでしょう」と声をかけてくれる人もいますが、もしそんなふうに見てくれる人がいるならば、それは私が大切にできたらと願っていたことが少しずつできはじめているのかもしれません。そうだったらとても嬉しいです。

自分ではこの3つができているかどうかは分かりません。だけど、この3つはこれからも自分の中でずっと大切にしていきたいと思っています。

お願い 学校だよりに関するご感想やご意見などございましたら、以下のリンクまたはQRコードよりご入力ください。いただいたご感想等は学校だよりに掲載させていただく場合があります。